

実施報告書

第2回「組織の中の私とコミュニケーションスキルアップ」

【実施概要】

開催日時	2025年9月19日(金) 13:30~16:30
会場	Hiromalab (ヒロマラボ)
	広島市中区銀山 3-1 ひろしまハイビル 21 17F
主催	広島県(受託事業者:株式会社ハーストーリィプラス)
参加者	37 名
講師	株式会社ハー・ストーリィ 代表取締役
	一般社団法人女性のあしたアカデミー 代表理事
	日野佳恵子 氏

【内容】

- ・組織の中の私と良循環の関係づくり
- ・コミュニケーションスキルでチーム力を上げる
- ・リーダーとしての空気感、聴くスキル、伝えるスキル
- ・ゲストトーク「私が管理職になったきっかけ」 川原朗子氏(株式会社ドコモCS中国 ネットワーク運営部 運営企画担当 担当部長)

【プログラム】

講座(13:30~15:10)

1回目同様に、当日のグループ内での自己紹介タイム

「こう見えて私・・・」 前回の研修以降、第2回目までに実施したことをグループ内で共有しました。

1. 組織の中の私と良循環の関係づくり

講義では、日野講師から組織における自分の役割を自覚し、企業や組織のミッションと行動を一致させることの重要性が示されました。また、社員一人ひとりも会社のブランドの一部であるとの認識を持ち、経営理念や目標を理解しながら主体的に行動することが、組織の良循環を生むと強調されました。仕事と生活の両面で自己を磨き、ヒューマンスキルを高めることがリーダーとしての土台を強化することにも触れられ、受講者同士の意見交換を通して、自らの立ち位置や行動を見直す時間となりました。

2. コミュニケーションスキルでチーム力を上げる

リーダーに必要なスキルとして、ビジネススキル、コミュニケーションスキル、ヒューマンスキルの三つをバランスよく磨く重要性が示されました。コミュニケーションの上手なリーダーには、「笑顔で話しやすく、相手の話を丁寧に聴き、相談しやすい雰囲気をつくることができる」などの特徴があるという気づきが得られました。また、グループでのディスカッションを通じて、価値観の違いを理解し、個々に応じた指導や関わり方を工夫することが、チーム全体の信頼関係と成果向上につながることを改めて確認できました。

講座(15:20~16:30)_

3. リーダーとしての空気感、聴くスキル、伝えるスキル

リーダーとして組織内に適切な空気感をつくることの重要性が示され、ラポール(心と心が通いあっている状態)の形成には、見た目や共通点の活用、相手の話を聴いていることを伝える技術が不可欠であると強調されました。伝える技術については、「ゆっくり話す」「声の抑揚を意識する」「センテンスごとに切る」などの工夫が、信頼感と理解促進につながることをワークを通して学びました。また、清潔感や所作にも留意することで、リーダーとしての印象を高めることができることを伝えられました。

ゲストトーク「私が管理職になったきっかけ」

川原朗子氏による現役女性管理職の経験談が共有され、管理職挑戦における課題や心構えが伝えられました。 「まずやってみる姿勢や、周囲の応援を受けつつ挑戦し続けることが大切だ」というメッセージが印象的でした。 た。

【会場の様子】











【参加者の声】※アンケートから抜粋

- リーダーに大切なスキルや、価値観について学ぶことができ、頭の整理になりました。
- コミュニケーションに課題を感じているので今回の内容も大変勉強になりました。
- 自分の意見と違う事がたくさん聞けたので勉強になりました。
- 他の方の意見を聞きながら書き足していくことや、価値観のシェアは本当にバラバラでワークならではで した。
- 休憩時間や開始前後に話が弾みました。もっと話せる時間が欲しいです。
- 頭がパンパンになるほど、新しい学びがありました。
- ▼ ゲストトークでのお話が、現役管理職の生の声ということでとても心に残りました。

以上